

笑う門には
福来る。



松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911
発行人:中村剛志

サラリ
とサラリと流しこかん
風の如く
サラリと生きまかかん
風の如く
サラリと生きまかかん

坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

一つ加える

「ずいぶん暖かくなりましたね」「お忙しいところ失礼いたします」

いきなり用件を切り出すよりも、やんわりと意向を伝えられる「クッション言葉」と呼ばれる話しかけ方があります。

また、同じ方向に歩いたり、運んでいるものを手伝いながら話しかけるのも、こちらの言うことに耳を傾けてもらう一つの方法でしょう。

社員同士であれ、接客であれ、自分が何かを伝えようとする時は、相手の状況を理解しようとする心遣いが前提です。相手を思いやる気遣いがないと、へ用件を無理やり押し付けられた」と、受けとめられてしまいかねません。

「声をかけられて良かった」と相手に思われるコミュニケーションは、何が違うのでしょうか。それは、他者への思いやりと、プラスアルファの行動力です。

重要かつ緊急な用件ほど、「今よろしいでしょうか」と、前置きする配慮を持ちたいものです。一つの言葉や行動が、小さくとも積み重なって、大きな力となって役立つでしょう。

●思いに行動を積み重ねましょう

「職場の教養」より



宇和ちゃんの啖呵短歌

旅立ちの爽やぎうれし今年また

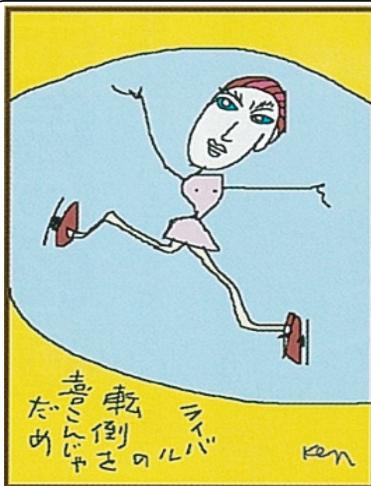
卒業式に出席と記す

ゲームする指先速し大男

寒風のなか立ちたるまゝで



八木健さんの川柳アート



保親さんの人生万感

国会で議員はヤジを飛ばせども

法律はみな官僚の手で

春待たず君は旅立つ彼岸の園へ

面影偲び残雪をふむ

秋川保親さんは東予市生まれの八十四才。「必要とされる企業人」など中小企業応援の著書多数。

気づいて、行動。真っすぐに進む

チャンスは再び巡ってこない。

この一瞬の閃きを活かすには、今すぐ始めて、やり抜こう。

道しるべ